

株主通信

2017年 8月期 上半期

2016年8月21日▶2017年2月20日

ケイティケイ 株式会社

証券コード：3035

CONTENTS 〈目次〉

株主の皆様へ

TOPICS

～更なる品質の向上を目指して～
リパクトナー製造工程のご紹介

財務データ 要約

会社データ・株式の状況

株主メモ



株主の皆様へ



ご挨拶

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2017年8月期第2四半期連結累計期間(2016年8月21日~2017年2月20日)のケイティケイグループの決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ケイティケイ株式会社

代表取締役社長 土岐 勝司

Q:当上半期(第2四半期連結累計期間)の業績のポイントをご説明ください。

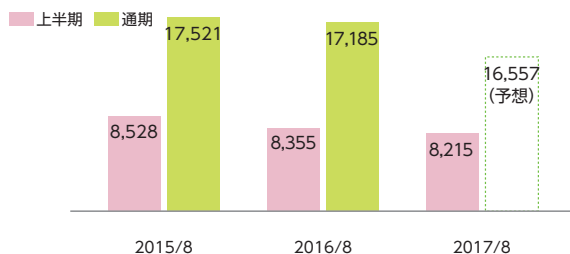
経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益ともに2006年の上場来最高益を達成

当第2四半期連結累計期間の売上高は8,215百万円(前年同四半期比1.7%減)、営業利益は125百万円(前年同四半期比35.5%増)、経常利益は154百万円(前年同四半期比41.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は118百万円(前年同四半期比66.5%増)となり、利益面において2期連続の大幅

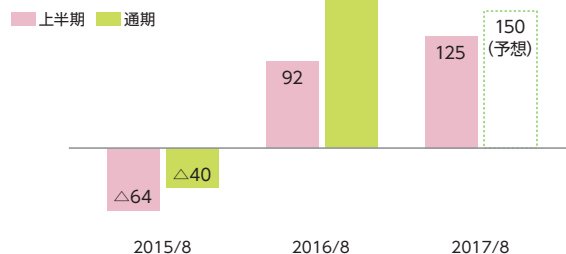
な増益、且つ経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益ともに2006年の上場来最高益を達成いたしました。売上高については、前年同四半期に連結子会社の株式会社青雲クラウンが文具事務機店の大口案件を受注していたことに加え、2016年3月22日付で新設分割し、同日付で新設会社の株式の一部を譲渡したソリューション事業を連結の範囲から除外したために、減少となりました。

この様な好調な業績に至った理由は、新たな成長戦略である「ktkアドバンスプラン」の最速実行によるものです。

売上高
(単位:百万円)



営業利益
(単位:百万円)



Q:当期の事業計画となる「ktkアドバンスプラン」の内容と進捗についてお聞かせください。

目標を上回る成果、この勢いを維持して下半期へ

期初より一貫して取り組んでいる「ktkアドバンスプラン」は順調に進捗しており、社員一同、邁進しているところであります。特に、売上拡大の重要施策では、未開拓地域におけるリサイクルトナーの販売店開拓に力を入れており、売上拡大へ向けて販売力を強化した結果、目標を上回る成果が現れています。また、生産戦略としては、「ものづくりの強化」に注力しており、不具合率の改善や不具合の未然防止施策に取り組み、更なる品質改善と生産性の向上に努めています。その他にも、部品・緩衝材のリユース化や原材料の見直しによる製造コストの削減、常備在庫品の見直しによる調達コストの削減、通信料の見直しによる経費の削減などの様々な施策を強力に推進しております。

今後も一つひとつの戦略を着実に実行し、上半期の好調な進捗を維持しつつ更なる課題に取り組んでまいります。

Q:社員の「働き方」について話題になっていますが、その取り組みについてお聞かせください。

全営業社員にタブレット型PC、スマートフォン、専用営業車を貸与～「モバイルワーク制度」の導入により「働き方改革」を推進～

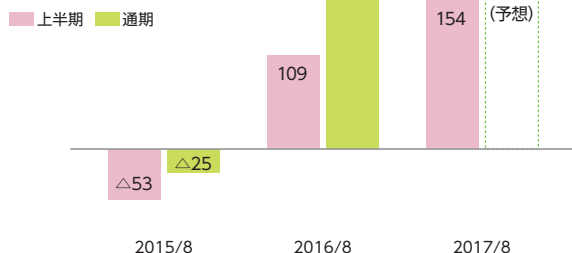
当社は、ビジョンに「物心両面で社員が幸福になれる会社の実現」を掲げており、長時間労働の抑制や年次有給休暇の取得

促進を目的とした政府主導の「働き方改革」は、経営の重要課題のひとつと捉えています。既に、昨年より、毎週水曜日と隔週金曜日を定時退社とする「早帰り日」の導入や、年次有給休暇の取得促進を図る「記念日休暇」、「計画年休」などの制度改革に取り組んでおりますが、4月から新たに、営業量の拡大や、残業時間の削減によるワーク・ライフ・バランスの実現を目的とした「モバイルワーク制度」を導入いたしました。全営業社員に、最新のタブレット型PCとスマートフォンを貸与し、それらをドキュメントハンドリング・ソフトウェアと連動させ、更には一人一台貸与している社用車との相乗効果で、空き時間を利用して様々な場所で効率的に業務ができるフレキシブルな働き方が可能となりました。

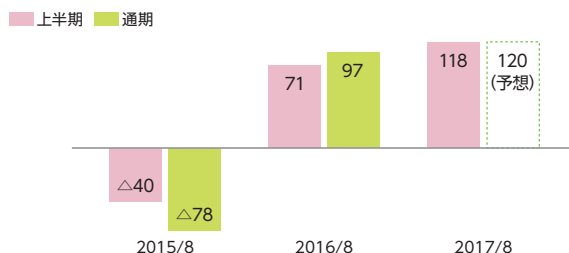
今後も社員一人ひとりが個性ややりがいをもって働くことのできる制度と環境の整備を目指し、現場第一経営の下に、引き続き「働き方改革」に取り組んでまいります。



経常利益
(単位:百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益
(単位:百万円)



TOPICS ~更なる品質の向上を目指して~ リパクトナー 製造工程のご紹介

自社工場の生産本部 駒ヶ根工場では、1995年から一貫してトナーカートリッジのリサイクル商品である「リパクトナー」の製造に取り組んでまいりました。永年培った技術やノウハウから、環境と品質の国際規格である「ISO14001/ISO9001」や環境管理・品質管理基準を満たした「E&Qマーク」、品質基準世界標準規格である「STMC」など、品質を保証する多くの認証を取得しています。

今後も更なる品質と生産性の向上を目指して、社員一同、誠心誠意取り組んでまいります。



① 分解
回収した使用済みトナーカートリッジを、カートリッジ本体と各種部品に分解して仕分けします。

② クリーニング
分解したカートリッジ本体と部品を専用の機器で丁寧にクリーニングしていきます。

③ 検査、部品交換
部品一つひとつを専用機器等を用いて検査をし、再利用可能かどうかを見極めます。



生産本部 駒ヶ根工場 (2017年2月20日現在)

所在地 〒399-4101
長野県駒ヶ根市下平292-10
竣工年月 1998年9月
従業員数 96名(派遣・パート含む)

[取得認証]



対象範囲：生産本部 駒ヶ根工場



「障がいの有無を超え、ひとりの人として尊重し合い、共に成長していきたい」との思いから、生産本部 駒ヶ根工場では、2009年に障がい者の就労支援を始めました。回収したトナーカートリッジの開梱や仕分け、部品清掃(クリーニング)など、多岐に渡る仕事をお願いしており、いまや当社にとって、欠くことのできない戦力です。

今後も、障がいの有無に関係なく誰もが活き活きと働ける就業環境を目指して取り組んでまいります。



クリーニングや検査、交換を終えたカートリッジ本体にトナーを充てんします。



全ての部品を再び組み立て、リサイクルトナーカートリッジ「リパックトナー」が形になります。



最終の製品検査工程では、外観検査に加え、カートリッジ毎に印字テストを行うなど、厳しい基準を設けて品質を管理しています。



輸送中に傷や破損の無いよう、梱包や出荷方法にも配慮してお客様のもとへお届けしています。

循環型社会に貢献 ～ゼロエミッションへの取り組み～

「リパックトナー」の製造は、Reduce (リデュース/廃棄物の発生抑制)、Reuse (リユース/再利用)、Recycle (リサイクル/再資源化) によって成り立っています。回収した使用済みトナーカートリッジを分解し、その部品を可能な限り再利用しています。製造過程でどうしても発生する基準に満たない廃棄部品については、分別・粉砕の後、燃料や再生資源材、金属屑として100%再利用、再資源化することでゼロエミッションを実現しています。当社は、今後も循環型社会への貢献を使命として、環境に配慮した取り組みを推進してまいります。

*ゼロエミッションとは、産業物から出るすべての廃棄物を他の分野の原料として活用し、あらゆる廃棄物をゼロにする資源循環型の考え方。



財務データ要約

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 2017年2月20日	前期末 2016年8月20日
資産の部		
流動資産	5,354	5,484
現金及び預金	2,182	2,510
受取手形及び売掛金	2,616	2,429
商品及び製品	409	408
原材料及び貯蔵品	48	47
その他	96	87
固定資産	2,737	2,714
有形固定資産	1,500	1,514
無形固定資産	164	187
投資その他の資産	1,072	1,012
資産合計	8,092	8,198
負債の部		
流動負債	4,571	4,790
支払手形及び買掛金	2,803	2,977
短期借入金	1,348	1,341
未払法人税等	32	34
賞与引当金	90	84
役員賞与引当金	—	7
その他	297	345
固定負債	805	818
長期借入金	385	404
役員退職慰労引当金	90	85
退職給付に係る負債	114	128
その他	215	199
負債合計	5,377	5,608
純資産の部		
株主資本	2,598	2,508
資本金	294	294
資本剰余金	663	663
利益剰余金	1,641	1,551
自己株式	△ 1	△ 1
その他の包括利益累計額	116	81
純資産合計	2,715	2,590
負債純資産合計	8,092	8,198

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2016年8月21日～ 2017年2月20日	前第2四半期累計 2015年8月21日～ 2016年2月20日
売上高	8,215	8,355
売上原価	6,538	6,647
売上総利益	1,677	1,708
販売費及び一般管理費	1,551	1,615
営業利益	125	92
営業外収益	63	52
営業外費用	35	35
経常利益	154	109
特別利益	3	8
税金等調整前四半期純利益	158	117
法人税、住民税及び事業税	26	21
法人税等調整額	13	25
法人税等合計	39	46
四半期純利益	118	71
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	118	71

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2016年8月21日～ 2017年2月20日	前第2四半期累計 2015年8月21日～ 2016年2月20日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 255	△ 303
投資活動によるキャッシュ・フロー	78	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 44	34
現金及び現金同等物の増減額(△)	△ 221	△ 236
現金及び現金同等物の期首残高	1,970	2,232
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,748	1,996

会社データ・株式の状況 (2017年2月20日現在)

会社概要

社名	ケイティケイ株式会社 ktk INC.
設立	1971(昭和46)年6月29日
資本金	2億9,467万円
本社所在地	名古屋市東区泉二丁目3番3号
従業員数 (連結)	297名 <small>(注)従業員数は、就業人数であり、使用人兼務役員2名及び嘱託社員・派遣社員・パートタイマーの期中平均雇用人数134名は含んでおりません。</small>
事業内容	リサイクル商品、OAサプライ商品、 オフィス関連商品の販売
グループ会社	株式会社青雲クラウン SBMソリューション株式会社 株式会社キタブツ中部

取締役

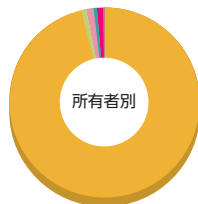
代表取締役会長	青山 英生
代表取締役社長	土岐 勝司
取締役	山吹 依生
取締役	武井 修
〈監査等委員〉	
取締役	赤羽 聡
社外取締役	脇之 蘭 修
社外取締役	鈴木 智洋

(注)赤羽聡は、常勤の監査等委員であります。

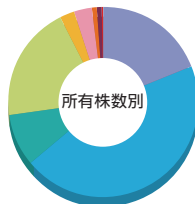
株式の状況

発行可能株式総数	12,000,000株
発行済株式総数	5,725,000株
株主数	1,126名

所有者別・所有株数別分布状況



個人・その他	94.6%
金融機関	1.1%
その他国内法人	1.9%
外国人	0.7%
証券会社	1.6%
自己名義	0.1%



100株未満	19.4%
100株以上500株未満	44.8%
500株以上1,000株未満	8.2%
1,000株以上5,000株未満	20.2%
5,000株以上10,000株未満	2.1%
10,000株以上50,000株未満	3.3%
50,000株以上100,000株未満	1.0%
100,000株以上500,000株未満	0.7%
500,000株以上	0.3%

(1単元100株)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
加藤道明	870,200	15.21
青山英生	784,200	13.70
青雲堂株式会社	520,000	9.09
名古屋中小企業投資育成株式会社	400,000	6.99
川島和之	229,000	4.00
青山知広	170,000	2.97
青山深雪	130,000	2.27
長谷川正	108,800	1.90
村本文恵	108,000	1.89
青山正幸	103,000	1.80

(注)持株比率は、自己株式2,861株を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年8月21日から翌年8月20日まで
定時株主総会	毎年11月
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年8月20日 中間配当 毎年2月20日
単元株式数	100株
証券コード	3035
上場金融商品取引所	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)
公告方法	電子公告 http://www.ktk.gr.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

○住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

○未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式事務の取扱

■ 株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

■ 同事務取扱場所

〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

■ 特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

■ 郵便物送付先(電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-782-031(フリーダイヤル)

※次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

ホームページのご案内

当社では、IR 活動の一環として、ホームページを充実させております。

株主の皆様へは、よりスピーディーな情報提供を心掛け、決算情報や取引所への開示資料等を発表後速やかにホームページへ掲載しています。

他にも企業情報等を掲載しておりますので、皆様へのアクセスをお待ちしています。

<http://www.ktk.gr.jp/>



▲トップページ



▲IR情報



▲メール配信

ご登録方法

- 1: [IRメール配信登録に伴う個人情報取り扱いについて]をご確認の上、[同意する]をクリック。
- 2: ポップアップ画面にメールアドレスを入力。

ケイティケイ株式会社

〒461-0001 名古屋市中区泉二丁目3番3号
TEL. 052-931-1881 (代表) FAX. 052-932-5459
<http://www.ktk.gr.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、植物油インキを使用して印刷しています。